

然・社会・経済への影響について、危機感を共有し、一人ひとりが問題意識を高め、自主的な行動を継続することが求められています。

本町におきましても、先人から受け継がれてきた貴重な財産である、森林・川・海の豊かな自然環境をしつかりと守り、後世に引き継いでいくため、環境に対する取り組みをまちぐるみ、地域ぐるみで展開します。

水道事業は、安全で安定した水を供給するため、浄水場と配水管の整備・更新を進めます。茶路簡易水道事業についても、取水施設の改築および管路台帳の整備を実施し、健全な事業運営に努めます。坂の丘公苑墓地は、近年における少子高齢化の進行、経済的な事情による葬送に対する意識の変化に伴って、祭祀財産などを代々承継していくことが難しい時代となり、多様化するニーズへの対応が必要なことから、町が維持管理することを基本とした樹木葬墓所および合葬墓について、令和3年度の供用開始に向けて造成整備を進めます。

3 健康で思いやりのある社会づくり

- ⑦釧路管内市町村による「自然の
番人宣言」の推進
 - ⑧「ふるさとエコ&クリーンしら
ぬか」の推進
 - ⑨樹木葬墓所・合葬墓の造成整備
の推進
 - ⑩自然公園の再整備の推進
 - ⑪公園施設長寿命化計画の推進

新型コロナウイルス感染症に対する対応としては、引き続き緊張感を保ちつつ、感染拡大防止に努めるとともに、こころと身体の健康維持に取り組むことが重要です。

一人ひとりが取り組める健康づくりで健康寿命の延伸を図るとともに、生活習慣病を改善し、生活

産婦への専門的な心身ケアや育児相談などを行う「産前・産後ケア事業」を開始するとともに「子育て世代包括支援センター」を新たに設置し、妊娠から出産、子育てまで切れ目のないトータル支援を提供し「子育て応援日本一の町」を実践します。

我が町は、まち全体がイオル（アイヌの方々の生活の場）であり「アイヌの方々が良くなればまちが良くなり、まちが良くなればア

「イヌの方々も良くなる」という基本認識をアイヌの方々と共に共有し、国の財政支援を活用したさまざまな地域振興策を講じます。

また、本町を拠点に行われるア



釧路管内の自治体で、初となる助産師を配置。産前・産後ケア事業の強化を図っています。

- ①上水道・簡易水道・飲用水道供給施設の整備の推進
 - ②簡易水道管路台帳の整備の推進
 - ③公共下水道の整備の推進および普及率の向上
 - ④公共下水道施設長寿命化計画の推進
 - ⑤合併処理浄化槽の設置整備の推進
 - ⑥国民運動「クールチヨイス」の推進



馬主来自然公園は、フンペリムセの発祥地であり、アイヌ伝承儀式「フンペ祭」の祭場にもなっています。